

# 関西大学第一高等学校・第一中学校

## 2014 年度学校評価報告書



2015 年 3 月



# 目 次

2014 年度 関西大学第一高等学校・第一中学校 学校評価（自己点検）分析

1	本校の概要	1
2	今年度の重点項目及び検討事項における具体的な対応、達成状況・自己評価	4
3	アンケートの実施状況について	12
4	アンケート結果の分析	12
5	学校関係者評価委員会からの評価結果	18
6	「学校評価（自己点検・評価）」報告書に対する校長の意見書	21
7	アンケート結果（資料）	22
	2014 年度 一高一中教員_評価アンケート集計結果	
	2014 年度 一高保護者_評価アンケート集計結果	
	2014 年度 一中保護者_評価アンケート集計結果	
	2014 年度 一高生徒_評価アンケート集計結果	
	2014 年度 一中生徒_評価アンケート集計結果	
	2014 年度 一高一中_対象者別アンケート一覧	



2014 年度 関西大学第一高等学校・第一中学校 学校評価（自己評価）分析

関西大学第一高等学校  
関西大学第一中学校  
自己点検・評価委員会

## 1 本校の概要

### (1) 沿革

大正元年 8 月	文部省告示を以て社団法人関西大学附属「私立関西甲種商業学校」設立認可
大正 2 年 4 月	本科 3 年制として開校
大正13年 4 月	「関西大学第二商業高校」設置認可、開校
昭和 4 年 9 月	天六新学舎が竣成し、従前の福島学舎から移転
昭和19年 3 月	第二商業高校、戦時学制改革により廃校
昭和22年 4 月	学制改革により関西甲種商業学校在学の 1・2・3 年をもって「関西大学第一中学校」を開校
昭和23年 4 月	学制改革により「関西大学附属第一高等学校」を開校
昭和24年 3 月	関西甲種商業学校第34回（有終）卒業式挙行
昭和25年12月	旧千里山遊園地を買収、以後関西大学外苑と呼称
昭和27年 9 月	校名を「関西大学第一高等学校」と呼称
昭和28年11月	関西大学外苑高台に関西大学第一高等学校新校舎落成、天六学舎より移転
昭和30年 3 月	関西大学第一高等学校 第 7 回卒業式をもって、夜間課程を廃止
昭和32年11月	関西大学第一高等学校 校舎増築、中学校新校舎工事の落成式を挙行
昭和36年11月	関西大学第一高等学校 創立50周年記念式典挙行
昭和52年11月	関西大学第一高等学校 創立30周年（新制）記念式典挙行
昭和56年 3 月	関西大学第一高等学校 新校舎落成
平成 7 年 4 月	関西大学第一中学校 共学化
平成10年 3 月	関西大学第一中学校 新校舎落成
平成10年 4 月	関西大学第一高等学校 共学化
平成11年 2 月	関西大学第一中学校・第一高等学校 体育館兼講堂 秀麗館落成
平成16年 1 月	関西大学親和館落成
平成25年 8 月	関西大学第一高等学校・第一中学校 温水プール落成
平成25年11月	関西大学第一高等学校 創立100周年記念式典挙行

## (2) 教育理念・教育方針・教育目標

第一中学校・第一高等学校は「関西大学の併設校として、関西大学の建学の精神を受け継ぎ、真理に立脚した正義と近代市民の生活に根ざした自由かつ進取な気風を標榜して、心豊かな、有為な人材を育てることを根本に据える」という教育理念のもと、次のような教育方針並びに教育目標を掲げ、さらなる向上と充実に向けて、学校教育計画を策定している。

教育方針「正義を重んじ誠実をつらぬく」

- ① 青少年が内に蔵する無限の可能性を尊重し、これを啓発する。
- ② 生徒自身の真の幸福を追求する。
- ③ 進取の気性を養い、規律を重んじ、協同の自治と精神を育成する。

教育目標「知育・徳育・体育の高度に調和した人間教育」

- ① 将来につながる基礎的知識を確実に身につける。
- ② 集団の中における自己の責任を自覚し、豊かな人間性を育てる。
- ③ 自己の健康に留意し、体力の向上をはかる。

## (3) 教育指針（中期的目標）

本校は、100年の長い伝統の中で作り上げた教育理念・教育方針・教育目標を踏まえ、関西大学の併設校としての特性を活かし、受験準備の教育のみに終始することなく、併設校ならではの教育を進めていくため、具体的かつ中期的な目標として、「1. 生徒指導・支援」「2. 教育環境の整備」「3. 進路指導」の3項目の教育指針を定めて実践している。

また、関西大学が平成20(2008)年7月に公表した「長期ビジョン KU Vision 2008-2017」のめざすべき方向性である「社会を見つめ、変化に挑む。『考動』する関大人が世界を拓く。」というスローガンのもと、社会の中の学園ということを常に意識しながら、様々な改革を進めている。ビジョン達成年度である2017年度までの期間においては、4カ年の事業計画を策定し毎年度ローリング方式により見直しを行って、その達成に向けて取り組むこととなっており、本校では、①大学及び各種機関と連携した教育活動の充実・強化、及び②ICT機器の活用とグローバル人材の育成を中期行動計画として実行している。

ここでは、学校教育計画における教育指針の中から、本年度の重点項目並びに中期行動計画に係る事柄について、項目ごとに整理しておく。

### 1. 生徒指導・支援

#### ① 知育

ア 将来につながる基礎知識を確実に身につけさせ、ひいては、高等教育を受けるにふさわしい学力を身につけさせる。

イ 中間検査や期末検査、外部試験等において、学力が不足していると認められた生徒に対して、補習授業を実施し、基礎学力の習得を保障する。また、上級の検定への挑戦や大学進学のために補習を求める生徒に対しては、始業前や放課後、休暇中を活用して、生徒が自発的に受講できる補習授業を実施する。

ウ 各種検定・模擬試験、スタディーサポート等の外部試験を活用し、学力向上の一

助とする。

エ 日本の伝統文化に対する理解を深め、グローバル化社会に対応した教育を進める。そのため、関西大学との積極的な連携、海外英語研修の充実、外国からの訪問生徒・教員視察の受け入れ等を行い、異文化に対する理解を深め、様々な分野で活躍できる生徒の育成に繋がる教育を行う。

オ 英語の実践的・総合的な運用能力を伸ばすために TOEFL-iBT 受験を推奨する。

カ 身近な環境問題に目を向け、その知識をもとに地球上のあらゆる環境について考え、解決しようとする姿勢を養う。

キ 図書室・IT 関連教室・LAN 教室・英語ルーム等の特別教室を利用した教育実践を行う。また、普通教室に導入された校内放送システムを活用した教育や、教材コンテンツを利用した授業を行い、教育効果を高める。

ク 成績懇談会及び三者懇談会（生徒・保護者・学級担任）や個人懇談を効果的に実施して、家庭との連携を図り、生徒の学力向上に繋げる。

## ② 徳育

ア 学校行事や部活動などの学園生活全般を通じて、教職員によるきめ細かい生活指導の充実をはかる。その一環として、朝の指導当番や下校指導での挨拶励行や声かけを行う。また、欠席・遅刻・早退など生活状況の把握に努め、家庭との連絡を密にする。さらに、学級担任による家庭訪問や、カウンセリングルーム（MC ルーム）を利用して、生徒や保護者の心のケアに努める。

イ 学校行事、学級活動、生徒会・委員会活動、部活動等は、生徒の自主的活動の場であり、「人の心の痛みを理解できる人間、互いを認め合う人間の育成」に欠かせない学習以外の教育の場である。これらの特別教育活動を大いに推進する。

## ③ 体育

ア 教科教育の中では、一定の身体能力、態度、知識、思考・判断などを身に付けさせ、汗をかき身体を動かすことの大切さを教える。また、生涯スポーツへ繋がるように身体能力を向上させ、かつ良好な人間関係を構築するために部活動の活性化を図り、卒業後も自らの健康維持に努める姿勢を育成する。

## 2. 教育環境の整備

### ① 中大・高大の連携の実践

ア 大学との連携を実践し高等教育の環境を体験させることは、生徒の学習意欲を高め、将来の進路選択に重要な役割を果たす。そのために、一中・関大、一高・関大の実践的連携を常に教育活動の中に含める。

### ② 産・公・学の連携の実践

ア 高等教育を受けるにふさわしい学力をつけることはもとより、真の学問への志向、人と人の関わりを大切に、社会に貢献する姿勢を育むため、企業 C S R ・インターンシップをはじめ産・公・学の実践的連携を進める。

### ③ 研究・研修環境の整備

ア 各教科は、シラバス（年間指導計画）を作成して、全般的指導状況を把握し、計画的指導を行う。

- イ 各教科の教職員が一体となって、指導内容や学習教材を検討し、独自の学習参考書や問題集を発刊に努めるほか、教材の共有化を図る。
- ウ 教科ごとや教科を横断した研究会を組織し、研究会・研修会あるいは講演会を実施するほか、大学との連携を進め、授業方法の研究・改善に努める。
- エ 学外の研究会・研修会へは授業に配慮しつつ積極的に参加し、教科研究や学習指導法の研究成果を積極的に発表するとともに、授業に生かす工夫をする。また、研究・研修発表の場として、『研修』誌の発行やHPを活用する。
- オ 各教科は、公開授業及び研究授業を実施して、問題点を研究し、常に切磋琢磨して、教育効果をあげられるよう努める。

#### ④ 危機管理

- ア 生徒に防犯と防災に対する意識と知識を高めるため、関係機関と連携して防犯教室や避難訓練等を実施し、日常の様々な場面で危険を回避できるよう学ばせる。救急処置講習会等の研修会を実施し、教員が危機への対応を身につけ、生徒の安全に配慮する。また、帰宅困難な大規模災害が発生したときの対応を検討し周知する。

#### ⑤ 家庭との連携

- ア 家庭と学校の連絡を密にして、本校教育に対する理解と協力を求める。また、教育後援会やPTAと連携して、保護者を対象とした教育講座を開催する。

#### ⑥ 外郭団体との連携

- ア 同窓会や関西大学などの外郭団体との連携をはかり、実社会で活躍している卒業生や外部の社会教育に従事している専門家を招き、講演会やガイダンス・シンポジウムを行う。

### 3. 進路指導

#### ① 教育課程とコース

- ア 中学では、高校進学に備えた学力向上を目指した教育課程を設置するほか、校外学習や特別活動を活用してキャリア教育を実施する。
- イ 高校では、2年生から文Ⅰ・文Ⅱ・理コースを導入し、さらに3年生では志望する大学の学部・学科への進路選択に対応した選択科目や教育課程を設ける。

#### ② 進路指導の徹底

- ア 一中・一高で学んだ英知から自分の生き方あり方を見つめ、自分の将来の進路計画を立てさせ、自分に合った進路を決定するよう指導する。そのためのキャリア教育は、生徒の発達段階を踏まえ各学年の取り組みを充実させるほか、中高の連携を深める。
- イ 関西大学への進学については、生徒の適性或希望を優先させる。そのために、オープンキャンパス・学部説明会・高大連携セミナーへの参加、進路適性検査、進路説明会、三者懇談（生徒・保護者・学級担任）、個人懇談等を適切な時期に実施し、きめ細かな指導を行う。

## 2 今年度の重点項目及び検討事項における具体的な対応、達成状況・自己評価

学校教育計画にて、今年度の重点事項（①～⑩）及び関連する検討事項における具体的

な目標を定めている。ここでは、教頭・各部（中学教務、高校教務、中学生生活指導、高校生活指導、中学人権教育、高校人権教育、心とからだの健康、図書・情報、進路指導、入試広報）より報告された2月末までの取組・達成状況及び自己評価を下表にまとめる。なお、自己評価の目安は、「比較的良好に達成された（◎）・普通（○）・十分達成されていない（△）」として記載した。

① 学力向上について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 基礎学力の向上を目指して、学力の推移調査システムを指導に活用する。 (評価指標) ・ 外部試験の実施 ・ 外部試験結果を学力推移調査システムと連動させる	今年度より、ベネッセが行う学力推移調査は実施していない。	中学教務	△
	高1・高2学年は4月にスタディーサポート、6月に文理選択・学部学科選択、11月と1・2月に進研模試を実施。高3学年は外部テストが3回実施され、進路担当はデータの一元管理に努めた。	高校教務 進路指導	
	改善策：成績評価は順位や偏差値にとらわれがちになるが、定期考査と外部試験などの成績データを有効に活用して、理解度や到達度を高めるように活かしたい。		
(イ) 各学年で外部試験を取り入れ、基礎学力の充実を図る。 →評価指標(ア)と連動	中1・中2学年は9月、中3学年は9月と11月に五ツ木模擬を実施。高校では上記(ア)の外部試験のほか、高2学年は学年の取組として1月にGTECを実施した。	進路指導	○
(ウ) 成績下位者に対する教科・学年による支援を行う。 (評価指標) ・ 補習計画を策定 ・ 補習計画に基づく学習支援を実施	補習計画に基づいて行った。	中学教務	○
	補習計画にのっとり十分に行った。	高校教務	◎
(エ) 中学においては、授業時間を確保すべく柔軟な対応を行う。 (評価指標) ・ 学年歴を変更し、授業時間を多くする	考査期間をできるだけ後方に回して授業時間を確保してきた。時間数の少ない教科については、校外授業として確保した。	中学教務	◎
(オ) 高校においては、外部試験にむけた授業時間を確保する。 (評価指標) ・ 外部試験に向けた授業時間を確保する	教育課程の学校設定に演習科目を設けて対応している。今年度より、高3学年の理系・外部テストが地歴公民を除く4教科となった。なお、外部テストが1日での実施となり、大学の大教室にて実施した。	高校教務	◎
	改善策：外部テストの実施科目変更に対しては、平成27年度のカリキュラムを改訂して、対応する。		

② 中高連携について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 中高一貫教育の緊密な体制を構築する。 (評価指標) ・内部進学基準の見直し ・クラス編成の見直し	一中から一高への進学基準の見直しを図り、現中1学年から適用する。  改善点：高1学年でのクラス編成を一中6クラス・他中学4クラスとする体制については、学習環境をよりよいものにするため、現中2学年から混成でのクラス編成とする。	進路指導	○
(イ) 学習支援プログラムによる支援を行う。 (評価指標) ・学習支援プログラムの実施	危機感を持たせる点や早期に学力不足の生徒の把握で効果があった。今後も継続が望ましい。  改善策：回数不足や授業開始後、日々の課題の対応で復習まで手が回らないという問題点の改善が必要である。	教頭	○

③ 評価について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 生徒の努力を適切に評価する方法に変更する。 (評価指標) ・中学成績処理システムと観点別評価の連動	今年度より、成績処理システムも観点別評価と評定が連動するようになっており、適切な評価になっている。  絶対評価を加味した相対評価を行っている。	中学教務  高校教務	◎

④ キャリア教育について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 関西大学との連携を強化する。 (評価指標) ・連携セミナー受講者数の確保	各種高大連携セミナー、および単位認定特別プログラムについては、統計資料からもこの4年間で受講実績を積み上げてきた。生徒の事後アンケートや大学の担当教員の意見なども肯定的なものがほとんどである。	進路指導	◎
(イ) 産・公・学との実践的連携を進める。 (評価指標) ・インターシッププログラムの実施 ・インターンシップ報告集の刊行	夏季休業中にインターンシッププログラムを行っており、その実習内容を報告書にして、例年2月に刊行し、全校生徒に配布している。また、その報告会を兼ねて、12月にキャリアガイダンスを実施している。ただ、部内には少数ではあるが反対論・不要論もある。  改善策：インターンシップは6年の実績があり、また、今年度は12月に開催された参加生徒を中心に結成されたキャリアガイダンス実行委員会による手作りインターンシップ報告会、並びに「過労死防止を考える」講演や本校OB・OGによる「明日へ」を考えるパネルディスカッションは、外部評価委員からも好評価をいただいている。特定の進路指導担当に仕	進路指導	○

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
	事が集中している状況を緩和するために、担当者を変えるなど、手分けして分担する必要がある。		

⑤ 生徒指導について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 電車の中や通学路での迷惑行為を考えさせ、登下校マナーの向上を図る。 (評価指標) ・外部からのクレームが無いように指導する	生徒会活動や学級活動を通して、訴えかけた。	中学生生活指導	○
	HRや終礼を通して、訴えかけた。また、教員が駅と正門間の道路に立ちマナー指導も行った。	高校生活指導	
(イ) 食堂の利用マナーの向上を図る。 (評価指標) ・食堂からのクレームが無いように指導する	生徒会活動や学級活動を通して、訴えかけた。	中学生生活指導	○
	HRや終礼を通して、訴えかけた。食堂の方からの情報も頂き様子をみた。	高校生活指導	
	改善策：各学期の始業式での校長講話の中に、必ずマナーやモラルの話しを入れるほか、各教員があらゆる機会を活用し、生徒一人ひとりの自覚と人間的な成長を促す必要がある。		
(ウ) 終礼を活用して生徒の生活状況を把握する。また、保護者との連絡を密にして「登校の喜び」を育てる。 (評価指標) ・欠席・遅刻が5回以内になるように指導する	学級担任、学年所属の協力のもと取り組んだ。高校では、内部進学に係る遅刻・欠席回数過多はなかった。	中学・高校生活指導	◎
(エ) 携帯やPCのブログなどで、揶揄したり中傷したりすることのないように、人の心の痛みが理解できる人間・互いを認め合う人間を育てる。 (評価指標) ・学期ごとにいじめ防止委員会を開き、職員会議で報告する	「心とからだの健康部」との協力のもと、種々の問題に取り組んだ。「いじめ防止基本方針」を策定し、学校教育計画やWebで公表した。	中学・高校生活指導 人権教育	◎
	改善策：次年度も、この基本方針に従って「いじめ」を根絶すべき課題として防止に努め、学期ごとに報告会を行って、中高教員の全員の資質向上に努めていきたい。		

⑥ 教員研修について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 大学との連携を進	実施できていない。	進路指導	△

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
め、授業方法の研究・改善を考える研修会を実施する。 (評価指標) ・教員研修会の実施	改善策：大学との連携については、校内の部署だけでなく、関西大学のもとに「一貫教育協議会」「接続専門委員会」「運営専門委員会」が開催され、協議検討が行われている。平成27年度も、大学との関係を深め、協議を潤滑に行っていきたい。		
(イ) 防犯防災危機管理に対する組織的対応を考えた研修会を実施する。 (評価指標) ・教員研修会の実施	防災についての組織的対応については、避難訓練の形を整える程度にとどまり、部内で話題にはしているが、具体的に研修会は実施できていない。 改善策：学校防災マニュアルの更新も含め、次年度の実施に向けて準備したい。	心とからだの健康	△
(ウ) 不登校などの心の問題を理解するための研修会を実施する。 (評価指標) ・教員研修会の実施	「サポーターの会」「こんな生徒とどう向き合いますかシリーズ」で、研修会を実施している。	心とからだの健康	◎
(エ) 教員の ICT スキルを向上させるための研修会を実施する。 (評価指標) ・教員研修会の実施	ICT 機器利用の研修会を実施したが、多くの先生方の ICT スキルが向上したとは言えない。 改善策：平成 27 年度より、中学・高校の全教室に電子黒板が導入されるので、4 月初旬に実施される機器の効果的な活用に関する研修会を通して、ICT スキルの向上に努めたい。	図書情報	○
(オ) ハラスメントに対する意識を向上させるための研修会を実施する。 (評価指標) ・教員研修会の実施	「アンガーマネジメント」の研修会を行った。感情的な威圧的な指導になることなく、丁寧に生徒を見て効果的な指導をしていると考える。今後も継続し、自己の指導を見直す機会を作っていきたい。研修会の出席率が6割に留まっているので、積極的に参加してもらえるようにしていくことが課題である。	中学・高校 人権教育	◎
(カ) 保護者との対話を活かすための研修会を実施する。 (評価指標) ・教員研修会の実施	今年度は実施できなかった。次年度に企画したい。	心とからだの健康	△
(キ) 大学併設校における進路指導のあり方を考える研修会を実施する。 (評価指標) ・教員研修会の実施	実施できていない。 改善策：(7)の大学との連携と同様に、「一貫教育協議会」「接続専門委員会」「運営専門委員会」での協議検討と関係が深い。次年度は内部での教員研修会を実施して、協議を潤滑に行う必要がある。	進路指導	△

⑦ 内部進学について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 内部進学制度のより良い方法を検討する。	十分に検討できていない。現行の内部入試制度への対応に迫られ、検討する時間的余裕がないのが現状である。今年度は、関西大学への内部進学希望者は全員が合格した。	進路指導	△
(評価指標) ・内部進学希望生徒の進路確保	改善策：少なくとも内部進学の合格率を高い水準で保つ必要があるが、関西大学の各学部の求める基礎学力のレベルを維持するために、近年懸念される一中入学生徒の学力低下をどのように食い止めるのか、入試制度そのものの見直しと併せて、入学後の学力向上について、学校を上げてもっと議論して指導していきたい。		
(イ) 中・高・大の連携を図り、進路について生徒に考えさせる。	中高各学年とも、進路HRや学年集会において、自分たちの「進路」について考えさせ、最低限必要な情報提供はできた。また、保護者対象の成績懇談会でも補足的に説明した。	進路指導	○
(評価指標) ・成績懇談会では、中高とも進路指導主任より説明する	改善策：とりわけ内部進学を控えた高校3年生には必要に応じて、きめ細かく指導できたが、アンケート結果にも見られるように、やはり構図的には高>中かつ3年>1年となっているのが現状である。次年度も、きめの細かい指導を継続していきたい。		

⑧ 中学・高校の入試制度について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 入試形態を検討し、受験生の確保に努め、同時に広報活動の活性化を図る。	中学入試で2科4科選択制を導入して2年目となったが、2科受験生が昨年に比べ35%増加した。この点においては、ある程度目的は達成しているといえるが、受験生全体のレベルアップに繋がったとは言いがたい。特に、女子受験生数の増加率が鈍い。来年度以降、女子受験生の増加を図る必要がある。高校入試においては、中学3年間の活動実績を考慮して可否を決定する枠の読み間違いがあり、専願合格最低点の変動が心配されたが、ほぼ昨年並みのレベルの生徒を確保することができた。	入試広報	○
(評価指標) ・受験者数の維持			

⑨ 学校評価について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 教員の自己点検、生徒・保護者アンケート及び外部評価を行い、その結果分析	「教員自己点検・評価」「生徒アンケート」「保護者アンケート」は、例年通り実施した。また、今年度から主任に各部の達成度状況を調査した。	教頭	○

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
を公表する。 (評価指標) ・読みやすい報告書の作成			
(イ) 学校運営の改善や教育水準の向上に向け、適切な取り組みを進める。 (評価指標) ・機器更新の予算を獲得する	教育機器の充実は私学の生命線でもある。来年度より、中学・高校の全 48 教室に電子黒板が導入されることになった。授業で、効果的に活用していきたい。	教頭	○

⑩ 新学習指導要領について

具体的な目標	取組・達成状況について	部署	評価
(ア) 高校新学習指導要領（2014 年度）への対応を進める。 (評価指標) ・高校新教育課程の完成と実施	平成 27 年度が完成年度であり、それに向けて教育課程を微調整した。	高校教務	◎

★ 関連する検討事項

検討事項	取組・達成状況について	部署	評価
併設校間での本校としての独自性の熟議	自己点検アンケート結果や各学年の高い部活動入部率から、勉学と部活動が両立できる環境を維持しつつ、大学との立地条件を活かした連携プログラムを考えていきたい。	教頭 高校生活指導	○
校内組織の検討と校務分掌の見直し	100 周年記念事業に係る部署の廃止、インターネットによる広報活動など、取扱事項から各部と各種委員会の調整を行った。	校長 入試広報	○
シラバスの効果的活用と公開	平成 27 年度「高校新教育課程」の完成や外部テストの科目変更に伴う「教育課程の改訂」を見据えて、シラバスの充実と更改を考えていきたい。	教頭 高校教務 中学教務	○
高校の「総合的な学習の時間」の検討	高 1 学年は、昨年度の進路割り振り分を踏襲し、後半はプレゼンテーションを通して表現力の向上に努め、クラス選抜の発表会を行った。高 2 学年は、小論文指導を 1 クラス 2 分割の少人数教育に切り換え、添削も導入してきめ細かな指導を行った。3 学年を統一した形では実施できていない。  改善策：次年度の「高校教育課程」完成にあわせ、「総合的な学習の時間」も切り替えが完了する。この形を 3 学年統一とするか検討したい。	教頭 高校教務	△

検討事項	取組・達成状況について	部署	評価
図書室・LAN教室・英語ルーム・IT関連教室の機能を十分に活用する教育	授業利用は少しずつ増えてはいるが、まだ空き時間も多し。放課後の活用として、5月末から10月末までWeb利用による「実践的英語力向上を目的とした講座」を13回行った。	図書情報	○
	改善策：この講座は大阪府のTOEFL-iBTチャレンジ支援事業も兼ねたが、府の用意した公式オンライン教材のWeb利用が不調で改善を要する。平成27年度は「グローバルイングリッシュ」のみに絞って、生徒の自学自習を中心に進める必要があると考える。		
校内放送システムを活用した教育	利用される先生方が増えてはいるが、すべての先生方が利用しているとは言えない。	図書情報	◎
教材コンテンツを利用した授業	時々利用される先生方を拝見するが、すべての先生方が利用しているとは言えない。	図書情報	○
部活動顧問の整備、部活動規約の整備	早急に取り組む必要性を認識しながらも、できなかった。	中学生生活指導 高校生活指導	△
	改善策：男子校から共学校に移る中で、女子の部は新設されていたが、部の統廃合ができなかった。今後、設備・施設や担当教員、そして生徒のニーズに応じた部の統廃合を検討していく。		
海外英語研修の実施内容・場所・時期等の見直し	研修先をニュージーランドから、アメリカ・ポートランドに変更する。平成27年度実施に向けて、最終調整中である。	高校教務	△
生徒の進路に合わせた理コース選択者の確保	学習成績や文理選択検査等を踏まえ、学級懇談を通して、高1学年の2学期末に決定している。	進路指導	△
	改善策：理工系3学部が、平成27年度以降の内部入試における卒業見込者入試枠（外部テスト＋内申書）と特別推薦入試枠（内申書＋面接）のうち、特別推薦の割合を減ずる方向を示している。次年度に向けて、文系と理系学部の募集人員のバランスからも、理コースを2クラス選抜とするのが適切との考えもあるが、理コースから文系学部の受験も可能であるため、絞り込む必要があるのかという議論もあり、検討が必要である。		
南海・東海連動型の地震発生に備えた学校防災マニュアルの作成	関西大学としての「地震対応マニュアル」が作成されている。その中で、30年以内に高い確率で起こるとされる「南海・東海連動型に地震」に特化した対応の作成を視野に入れて部内で話題にあげ、府下の他校の情報を収集している。	心と体の健康	△

### 3 アンケートの実施状況について

今年度の活動方針について、関西大学自己点検・評価委員会の第1回初等中等教育部門委員会（2014年4月17日開催）及び第2回同委員会（6月20日開催）にて、各併設校間で意見調整がなされた。

本校の「学校評価（自己評価）」は、①自己点検・評価の内容や方法、②スケジュールについては、概ね昨年度を踏襲することになった。「教員による自己点検・評価」と共に、「生徒アンケート」・「保護者アンケート」は、中学生・高校生の全生徒・全保護者に行った。本校独自の評価項目については、昨年度の同評価及び改善方法等を検討し、本年度の教育活動を点検した上で、本校「自己点検・評価委員会作業部会」で整理し、11月28日の本校「自己点検・学校評価委員会」において、承認を得た。

「生徒アンケート」は、高校生は12月6日と10日に、中学生は1月29日にホームルーム教室で実施し、即日回収した。有効回答は高校生30クラス・1211件(98.6%)、中学生18クラス・718件(97.6%)であった。

「保護者アンケート」は、高校を12月6日と10日に、中学校を1月29日に生徒に配布し持ち帰らせ、それぞれ1週間後に締め切って、生徒に持参させた。有効回答は、高校保護者1012件（回収率82.4%）、中学校保護者647件（回収率87.9%）であった。

「教員による自己点検・評価」は、12月18日にアンケート本文およびマークカードを専任教諭へ配付し、当日に回収した。有効回答は72件（回収率90.0%）であった。

### 4 アンケート結果の分析

実施対象別のアンケート結果より、併設校共通項目（資料7-共通の●印の項目）と関連する独自項目に注目して分析する。

#### 【学校生活全般に対して】

今年度も、昨年度の結果と同様、中高の生徒並びに保護者とも、入学後の学校生活に対する満足度が高かった。視点を変えて経年的に見ても、生徒・保護者とも学年が上がっても、満足度は上昇ないし維持されている。

学校生活全般を考える上で、次の3点については、昨年度と比較して気になるところがあり、まず始めに改善策も含めて述べておきたい。

高校での宿泊行事について、「宿泊行事は、いい思い出になっていると思いますか。」という昨年度の設定から、今年度「宿泊行事は、充実していると思われませんか。」に変更したところ、A回答は、生徒が72%から47%に、保護者が71%から51%に大きく変化した。A・B回答の合計は変わらないことから、宿泊に伴う友達との交流という点では十分満足が得られているが、行事の目的を十分に伝え切れていない結果とも思われる。

改善策として、現地でのプログラムの内容や実施場所の検討を行い、また、総合的な学習の時間を利用して、事前・事後の学習を行うことで理解度を深めていきたい。

学習施設・設備について、中高とも生徒・保護者のA・B回答の合計は83%～92%を示し、昨年同様の満足度が得られている。しかし、教員のA・B回答の合計は、昨年度40%に対して、今年度は26%と更に低くなった。これは、選ばれる私学の定めとして、教員は常により高い学習環境を求めている結果だと思われる。

改善策というより、施設や機器の更新は常に行う必要がある。平成 27 年度 4 月スタートまでに、中高の全 48 教室に電子黒板を設置するほか、高校グラウンドは、最新型で体育・部活動で利用しやすいカラーポイントを付けた人工芝への張り替えを行った。また、野球部の打球練習用ネットの導入などのほか、今後も教科や部活動担当ときめ細かな情報交換を行って改善に努めたい。

また、学力不足生徒へのフォローについて、自学自習のスペースとして活用されている図書室の閉室時間を 1 時間延長したほか、平成 27 年度 4 月に高校職員室横の質問スペースにエアコンを設置して学習環境を整える。

## 【学校運営について】

### 〔私学の独自性〕

〔教育方針・教育目標〕の理解度については、中高の保護者の 9 割以上がよく理解していることがわかる。生徒は、高校生より中学生の方が A・B 回答の合計が 10% 高い。これは、中学生の方が家庭で保護者と学校の方針について話をする機会が多いからかもしれない。保護者の理解度が高いのは、やはり志望校決定の際に教育方針や教育目標を重視しているためであろう。ただ、この教育方針や教育目標が決定された経緯や、学校の具体的な目標達成の為の施策についてまで理解している生徒・保護者は少ないと思われる。

今後、入学式・学年集会・保護者説明会等の様々な機会を捉えて、教育方針や教育目標に言及していくことにより、一層、生徒・保護者に浸透していくと考えられる。本校教育の根幹となる教育方針や教育目標を生徒・保護者が理解することにより、本校の目指す教育がより効果的に行えるのではないかと考える。また、教員一人ひとりが、本校の教育方針・教育目標に沿った指導を心がける事が、生徒・保護者が一体となった充実した教育の実現に繋がると考える。

### 〔危機管理〕

事故、事件、災害発生時の対処方法については、毎年実施される避難訓練、防犯教室を通じてよく理解できているようである。中学生、高校生共に 8 割以上の生徒が理解できていると回答している。保護者についても、子供から避難訓練や防犯教室の話を聞き、学校側の対策を理解してくれているようである。近年、社会情勢の変化と共に様々な事件、事故が発生することとなり、生徒自らが自分を守る術を身につけておかなければならない時代となった。特に、本校生徒は公立生徒と比較して通学範囲が広いため、通学時間、通学距離が長くなる関係で、事件・事故に巻き込まれる可能性も増大してくる。それだけに、不測の事態に対応できる能力が一層必要となる。また、自分以外の人を救護しなければならない事態も想定される。

今後、毎年 5 月の教員研修会で行っている心肺蘇生法・AED の使用法等の講習を生徒達にも行う機会を検討し、緊急時の適切な判断や対応が可能になるような教育も求められていると考える。さらに、近い将来訪れるであろうと予測される南海・東南海地震に備え、生徒が帰宅困難な状況となった際の具体的な対応策も早期に検討しておく必要がある。

## 【教育内容・生徒支援について】

### 〔知育〕

〔学力向上の取組〕について、教員のA・B回答の合計で見ると、一昨年の74%から昨年90%に上昇したが、今年82%と8%下がった。また、「授業を通じ、自分の学力は向上していると感じるか」の問いに対して、高校生のA・B回答の合計は68%（昨年73%）、中学生は79%（昨年77%）となり、高校生の7割、中学生の8割は向上していると回答している。また、保護者も高校70%（昨年74%）、中学71%（昨年64%）となり、保護者の7割はご子女の学力は向上していると回答している。この結果から、若干の変動はあるものの、教員の普段の授業を通じて、生徒・保護者とも学力は向上していると実感している様子がうかがえる。

教員のA・B回答の合計が下がったのは、「学力向上の取り組みができる余地がまだある」と考えている教員が増えたとも推測できる。

改善策として、年々、授業以外の業務が増えている教員に対して、もっと授業に専念できる環境整備が必要と考える。

〔各種検定の効果〕について、「検定は学力分析やその後の活動に役立っているか」という設問を用意したところ、A・B回答の合計は、教員68%、高校生73%、中学生83%、高校保護者80%、中学保護者89%となった。このことから、勉学に対する動機づけとして各種検定は役立っていると感じていることがうかがえる。特に、中学生やその保護者の数値が高くなっているのは、全校をあげて漢字検定・英語検定・数学検定などを受検しており、授業でも対策を取っているからと思われる。

また、高校生徒が73%と少し下がるのは、検定に対する意識の持ち方が問題と思われる。

今後の改善策としては、これまでの取組を継続する一方で、各種検定受検が生徒一人ひとりの更なるキャリアアップに繋がることを啓発し、自覚させていくことが重要であると考える。

〔学習施設・設備の充実度〕について、オープンキャンパスや入試説明会などを通じて施設を見学して、納得して入学して来た生徒が多い。充実を感じている生徒・保護者（A・B回答の合計：高校生83%・中学生92%、高校保護者88%・中学保護者86%）に対して、常にもっと施設・設備を整えるべきと感じている教員との差が出るのは当然といえる。

改善策というより、選ばれる私学として、施設・設備の充実は、教員の意見を取り入れて取り組むべき課題と考える。

〔学力不足生徒へのフォロー〕〔補習授業の取組〕について、昨年と同様にA・B回答の合計は、中高の保護者が62～64%、生徒が72～78%に対して、教員は昨年度75%であったのが、今年度は87%に高くなった。教務部からの達成状況も、補習計画にのっとり高校は◎評価・中学は○評価であった。学校教育計画で定められた補習への出席率を高めることで、それなりの効果があったと思われるが、基礎学力の修得だけでなく定期考査の点数にも反映されなければ、より一層の回答率の改善は望めないと思われる。

改善策としては、教員間で連携をとりあい、保護者にも理解と協力を得て、家庭での学習を如何にレベルアップするかをしっかりとフォローしていきたい。また、高校では、定期考査前の補習回数には各教科科目が多く、日程を取り合うために限界があるので、

職員室横のエアコンを入れた質問スペースを活用していきたい。

〔教員と保護者との連携〕について、教員の A・B 回答の合計は 90%あり、保護者との連絡を密にしていると考えているが、保護者は高校 74%・中学 72%となっており、若干の乖離がある。保護者からすれば、もっと学校からご子女に対しての連絡があってもよいと感じている結果といえる。

改善策としては、連絡を密にする。ちょっとしたことでも、保護者に電話連絡をするなどの細かな取組も必要と考える。

〔高 1 で他中学と一中で別クラスになっていること〕について、A・B 回答の合計から、67%の高校生が肯定的に受け止めている。経年変化を見ると、昨年同様、学年が上がるにつれてその割合は若干低下する。結局、生徒は高 1 学年での混成編成を経験していないので比較のしようがないともいえる。

改善策というより、諸事情を考慮して、平成 28 年度より他中学と一中の混成編成になるが、そのメリットを生かして、よりよい学園生活が送れるように、そして学習活動にも好影響を与えるようにするべきであろう。

〔中 2・中 3 での英語の少人数教育に〕について、中 2・中 3 学年ではクラスを 2 分割した少人数での英語の授業を行っている。生徒の A・B 回答の合計が 50%、保護者が 57%という割合は、どちらかというとも効果があるとの回答になる。学力向上は実感しているが、英語の 2 分割授業がそうであるとは、感じていない。

改善策としては、その理由を検討し、少人数のメリットを最大限生かし、学力の向上のためより一層の改善をしていくべきであろう。

英語教育に対するニーズの高さと強い関心をもたれている保護者の期待に沿うべく、取り組み内容を精査し、できるだけ全学年でも実施したい。そして、英語に関する 4 技能の修得と考查成績が結びついて反映されるよう取り組みたい。

## 〔徳育〕

生徒のマナー意識やモラル向上の取組については、学校生活の中で、制服の着こなしや挨拶の仕方、皆で協力しあうことなどを教員が一丸となり、ひとつひとつ丁寧に指導している成果が出ている。しかし、登下校時、電車の中で大きな声で喋る、大きな鞆を出入り口に置くなど公共の場でのマナーが徹底出来ていない。学校内外でのマナーの意識が向上するよう、食堂でのマナーや電車の乗り方などについて、より具体的に指導していく必要があると考える。

いじめや不正防止の取り組みについては、いじめ防止基本方針を策定し、学校での取組について、ホームページや学校教育計画などで生徒や保護者にも周知徹底した。また、学校としていじめ防止対策委員会を設置し、教員の意識も高まったが、まだ共通理解できていない点や委員会がうまく機能できていない点があるので、今年の実践を生かしてより良いものにしていきたい。人権に対する配慮の取り組みについては、教員研修会でアンガーマネジメントを学んだ。生徒の行動に対して見立てをしっかりと行うことにより、冷静に生徒にとって分かりやすい指導をすることができる。その成果があり、中学生の A 評価が昨年よりアップしている。今後も様々な形で、教員が自分の指導を振り返る機会を設けていく。

## 〔体育〕

A・B回答の合計が90%以上あるいはそれに近い高い数字を見るかぎり、健康教育ならびに教科教育のなかで「基本的な生活習慣」「健康な身体づくり」に鋭意注意しながら指導されていることが、教員・生徒・保護者においてもよく理解され、浸透しているものと考えてよい。

改善策としては、エボラ出血熱の流行など国際的にも関心が高まったことから、感染症、花粉症やPM2.5対策などアレルギー問題の対策などにも対応できるように、今後もよりきめかく指導し、生徒・保護者にこれらへの注意を促していく。

## 〔学校生活〕

中高生徒、保護者ともに学校生活や入学後の満足度はかなり高い数字であるものの、本校教育の柱とも言える、「学習と部活動の両立」において、高校では部活動時間が長くなり、また活動範囲も大きく広がるため生徒にとっては時間的、体力的に苦しくなり、ややバランスを崩しやすくなる傾向にある。

改善策として、本来の高い理想の完成と初心にかえてバランスよく「基礎学力の充実」と「規則正しい生活」が維持できるように、部顧問は注意しながら部の運営に努めたい。

生徒会や委員会活動の評価は、A・B回答の合計がいずれも90%以上の数字が示すように、伝統的な本校の自主・自立を重んじる学校行事の運営法が評価されている。中学校の行事、特別活動、学年活動の充実が高校進学後にもつながって、高い帰属意識が現れているといえよう。また、保護者は教育後援会活動やPTA活動へ積極的に参加されており、本校教育へ深い理解とご協力が得られている。

改善策として、学校と家庭との連携、教育後援会・PTA活動へ積極的に参加などが継続されるように努め、生徒・保護者の帰属意識を高めていきたい。

情操教育として、「本物」に触れ、「よい」ものを体験・鑑賞する機会を設定している。高校では狂言鑑賞教室や文楽鑑賞教室を、中学では芸術鑑賞会を実施している。また、中学「能勢森林プロジェクト」での農作業やボランティア体験の意味を理解していただいているようである。今年度は、できるだけ気候のよい時期に実施するように調整したため、より自然に親しめ、ボランティア活動にも大いに協力できたと思われる。

改善策としては、実施時期や作業内容を関係機関と十分配慮して継続していきたい。

〔その他〕の項目として、「塾・予備校などへのくらの生徒が通っているか」という質問を昨年に引き続き保護者に答えてもらった。高校では、学年が上がるにつれ、通塾率が26%～32%～42%と上がる。高3学年は昨年より約10%低かったが、部活動と両立させながら少ないオフの時間を活用する生徒が多い。中学校ではYES回答の平均は昨年と同じ31%となり、高校ほど高くない。中3の38%は高校への進学意識も高まりにつれ、進路の問題が現実味を帯びるためである。

## 〔学校間連携〕

〔中高大連携事業の実践〕〔進路情報の提供〕については、高校は生徒・保護者とも高い評価を得ている。生徒の様々な進路に対応して丁寧な進路指導を行ったことや、高大連携セミナーなどへの参加の積極的な呼びかけ、インターンシップなど充実した取り

組みによるものであろう。進路指導部からの達成状況でも「関西大学との連携を強化する」は◎評価となっている。

今年度は、中学生や保護者への進路に関する説明を積極的に行った。その成果があり、高校と中学の評価には未だ差があるが徐々に縮まっている。

今後も、進路指導部から、内部進学に関する達成状況の話題提供や、各学年に合った進路指導が出来るよう検討していく。

### 〔カウンセリング〕

〔カウンセリング体制〕に関しては、中学生の A 評価が昨年よりもアップした。各学年の先生方と学校カウンセラーが連携し、生徒や保護者の悩みや不安に対応した成果が出ているといえる。しかし、「生徒は質問や相談を教員にしやすいか」という項目に関しては、教員と生徒・保護者の間でかなり意識の差が出ている。

改善策としては、相談する側の立場になり、時間的・精神的に余裕を持って生徒に接していく必要がある。生徒からの信頼が得られるよう努力を継続していきたい。

## 【研修】

### 〔教員研修〕

〔教員の研修活動〕について、アンケート結果から見ると、学年によって若干のばらつきはあるものの、生徒にとっての日頃の授業は、概ね興味あるものとなっている。また、保護者も教員の研修に対する取組は肯定的に評価してくれている。特に高校3年生の保護者は、教員の姿勢を高く評価している。これは、大学受験に向けた各教科の補習授業の実施が大きく影響しているのではないかと考えられる。また、国公立大学受験を考えている生徒については教科担当者に質問をする機会、積極的に補習授業を受ける機会が増えるため、保護者も子供がこれまで以上に先生から熱心に指導を受けていると感じているのであろう。

今後も、国公立大学を目指す生徒の増加が考えられるため、教員側も教材研究にかける時間を増やすことはもちろん、校内外の研修を通じて魅力ある授業、なるほどと思わせる授業の実践が必要となってくる。もちろん、予備校的授業を推奨するわけではないが、予備校の授業を参考にできる機会があっても良いのではないかと考える。センター対策、2次対策の補習が十分できるように我々もレベルアップを図る必要がある。

## 5 学校関係者評価委員会からの評価結果

平成 27 年 3 月 7 日、第一高等学校第一中学校景風館にて学校関係者評価委員会が行われた。

事前に送られた別紙資料（報告書及びアンケート調査結果）に基づき、学校長より、本年度の自己点検・学校評価の概略が説明された。次に、昨年度からの変更点として、報告書中の重点項目（①～⑩）に関する評価をいただき、最後に全体についてのご意見・質問等をお受けした。

### ア 重点項目について

#### ①学力向上について

高校 3 年で、年間 3 回行われている外部テスト（模擬テスト）の結果は、関西大学への内部進学における関西大学併設 3 校共通の指標であると聞いている。保護者の中では、どちらかという和一高は優遇されている印象を持っており、それぞれの学校の内部枠により進学が決まるとの説明は、他校とは偏差値に差があるからとは、他校の保護者にはあまり言えない。

外部テストの科目や日程変更に対しては、カリキュラム変更など適切に対応されている。

補習については、毎年、教員と保護者・生徒の印象に大きな差がある。学年によって意識が違ふと思われるので、1 年からの基礎学力が大切ではないか。

宿題に関しては、多すぎず、少なすぎず、適量であるように思える。3 年間、真面目に通っていれば関西大学には進学できると大半の保護者が思っているので、日々、一生懸命頑張るよう指導していただきたい。

#### ②中高連携について

一中からの内部進学者と他中学校からの生徒の比較において、学力差分布に違いがあるのはわかる。それは昔からの構図であって、人間形成には常に新しい仲間と触れあうことが大切だと思うので、いわゆる「内部と外部」と分けられるのは望ましくない。

大学においても一高出身者は、成績においても両極端であるようには思うが、下位層だからといって留年が多いとは思っていない。SPI では、一高出身者は非常に優秀であると聞いている。高校で余程さばらない限り、関西大学には行けると思っている。一人ひとりの個性を伸ばす教育を継続してほしい。

#### ③評価について

絶対評価、相対評価など、他の併設高校とは評価のやり方が多少異なり、学校間での正確な比較ができないことから、内部進学についても学校毎の枠になっているとの説明は理解できる。

#### ④キャリア教育について

大学でもインターンシップについては、積極的に取り組んでおり、海外で実施しているものもある。一高のインターンシップ報告書を見ていると、高校生で弁護士事務所を希望

して参加している生徒もいるが、大学でもそのまま法科大学院を目指していただきたい。

大学で開催されているセミナーについては、クラブ活動の関係もあり、昨年の実績より参加者数が伸びていないのが現状とのことだが、他の併設校と違い、大学に近い参加しやすいため、将来的なことを考えて参加している生徒が多いように感じられる。

#### ⑤生徒指導について

電車内や通学路においてのマナーについては指導しているものの、なかなか苦情は絶えないとのこと。確かに、電車内では生徒のクラブ活動用の大きなかばんが目につく。しかしながら、生徒の登下校マナーや立ち居振舞いが学校の評価につながる部分もあり、引き続き地道に取り組んでほしい。

以前、電車内で自分の子供が飴を食べていて、先生に怒られたことがあった。昔、自分が生徒であった時は先生が大学通りまで見回りを行っていたことと比較して、最近は大人数になんかと思える。

いじめに対する取り組みを積極的に行っていることは良い。いじめについては、被害者の気持ちを十分理解し、加害者についても指導・支援していただきたい。

#### ⑥教員研修について

近年、体罰が大きな問題になる中、校務多忙の中にあって、「アンガーマネジメントに関する研修会」という、教員に感情のコントロールの仕方を教える専門家を招いた研修を行うなど、よいことと思う。私たちとの、時代の違いをすごく感じている。体罰は、当該生徒よりも周りの生徒が恐怖を感じるとよく聞く。バーチャルな時代の中で、ある意味、現実感が薄れている結果とも言える。学校として、怒り方・叱り方をうまく考えて指導してほしい。

#### ⑦内部進学について

関西大学への内部進学については、今年のように、3併設校とも100%の合格率が何年も続けば、校長推薦も現実味を帯びてくるのではないかと。今後に期待したい。

#### ⑧中学・高校の入試制度について

京阪神地区では私立中学受験者数が減少し続けており、受験者の学力低下が心配である。一中の入試では2科目入試が導入され、他校も含め様々な入試改革が行われているが、2教科だけでなく、6年間でオールラウンドに対応できる生徒に育てる努力をお願いする。

#### ⑨学校評価について

継続して、良い評価をいただけるよう頑張してほしい。

#### ⑩新学習指導要領について

平成27年度に高校3年までの新カリキュラム(新学習指導要領)が完成することのこと。

## イ アンケート結果について

・アンケート結果で、A B併せて70%をとれていない部分が改善事項であると考えられるが、保護者・生徒の結果に比較して、特に教員の施設・設備面の満足度が低いのが気になる。2010年に新設された併設校と比較すれば、老朽化や教室数の面で文句を言いたくなる気持ちもわかるが、リニューアルもきっちり行っており、保護者からはそのような不満は聞いていない。3併設の共通項目を比較しても、本校の満足度が高いという結果が出ている。

・今年の高3生は高1の時にクラブ活動をしている割合は95%であったという。特に関西大学への内部の特別推薦入試やチャレンジ入試の資格要件に、クラブ活動の継続が含まれていたことが影響しているとの話を聞いている。息子も一中でクラブ活動をしていたが、学業との両立ができていたと思うし、本当にクラブ活動をしてくれて良かったと思っている。ただ、クラブ活動を一生懸命しているため、関西大学との連携プログラムに参加できなくてもマイナスにならないように考慮して欲しい。

・生徒指導面とも絡むが、携帯電話の持ち込みは、やはり今後もダメなのか。PTA という立場上、他の保護者からもよく聞かれる。時代の流れに乗る時期なのではないかと考える。最近では公衆電話もなく、緊急の場合も何の連絡もできないので、その方法を検討してほしい。ただ、携帯電話(スマートフォン)を認めている学校と違って、本校の生徒は電車の中で勉強しているというプラス面もあり、また、携帯電話を触っているより、生徒同士がリアルに話し合ったりしている方がいいとも思うので、総合的な判断が必要である。

### 【学校関係者評価委員会委員名簿】

氏名	所属及び役職
市原 靖久	関西大学法学部 教授
北 靖久	関西大学第一高等学校 教育後援会会長
横田 英啓	関西大学第一中学校 P T A会長
橋本 定樹	学校長
三ツ石 悦久	教頭 (第一高等学校) ※オブザーバー
相良 雅文	教頭 (第一中学校) ※オブザーバー

## 6 校長の意見書

学校評価（自己点検）は7年目を迎えた。自己点検・評価委員会がまとめた「今年度の重点項目及び検討事項に対する自己点検・評価、教員・生徒・保護者アンケートの集計結果と分析の報告、学校関係者評価委員会の報告」を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしていきたい。

### 学校生活について

対象別アンケート結果をみると、学校生活に対して教員は謙虚な姿勢で併設校としての役割を担おうとしており、生徒達は学校生活を楽しみ、保護者の満足度も高いことがうかがえる。教育方針の理解に関しては、生徒への浸透は改善される傾向を示していたが、中学生に比べ高校生の理解度が停滞したままである。大阪府がこの1月に実施した「私立高校入学生の保護者を対象とした調査」によると、私立学校を選んだ理由のトップ3は、「希望する学科やコースがある」「進学実績がある」「基礎学力が身につく教育を行っている」ことであった。私立高校を選択した保護者の関心事が学力面に偏る中、高校生の学校生活もやはり学力面や進路が大きな比率を占めることになる。大学併設校である本校においても、本年度は関西大学への内部進学を希望する生徒全員が合格を果たしたが、1クラス分を超える生徒が国公立大学を含めた他大学に進学する現状がある。中学生も高校生も学校生活を楽しんではいるが、進路に対する時間の使い方など、その内容には相当の開きがあることが、他のアンケート結果からもうかがえる。この差を縮めていくため、きめ細かな工夫が必要と考える。

### 教育内容・生徒支援について

先の大阪府の調査でも、「施設設備が充実している」ことは公立高校を選んだ理由の11番目であるのに対して、私立高校は7番目にあたる。学習施設・設備に関しては、生徒・保護者ともA・B回答の合計は9割前後あり満足度は高いといえるが、教員はまだ改善が必要と考えている。一昨年に創立100周年を迎えた伝統ある学校であるがゆえに、リニューアルが必要な施設・設備があるのは事実である。経年的に改善・改造が実施されており、この3月には、中高の全教室に電子黒板が導入された。教室では、デジタル教科書やサーバーに蓄えたデジタルコンテンツを用いた授業を行うほか、図書室に昨年夏に導入されたタブレットも活用するなど、ICT教育を進めて生徒の学力向上に繋がる取組を進めていきたい。

### 研修について

次年度は「体罰・ハラスメント防止、いじめ防止対策、保護者との対話の活かし方、ICT教育の進め方、防災危機管理、大学併設校における進路指導」に関する研修会を実施したい。

## 7 アンケート結果（資料）

- 資料 1 一高一中教員\_評価アンケート集計結果 2014
- 資料 2 一高保護者\_評価アンケート集計結果 2014
- 資料 3 一中保護者\_評価アンケート集計結果 2014
- 資料 4 一高生徒\_評価アンケート集計結果 2014
- 資料 5 一中生徒\_評価アンケート集計結果 2014
- 資料 6 一高一中\_対象者別アンケート一覧 2014

以上

2014年度 学校評価(教員\_自己点検)集計結果表

集計対象 教員 72

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	本校の生徒は充実した学校生活を楽しんでいる。	53	18	1	0	72	0	74%	25%	1%	0%
2	本校に入学した生徒・保護者の満足度は高い。	30	38	4	0	72	0	42%	53%	6%	0%
3	建学の精神に基づく教育方針・教育目標は、教職員・保護者などの関係者によく浸透している。	15	40	15	2	72	0	21%	56%	21%	3%
4	警察や消防署と連携し、避難訓練や安全講習会を開くなどの安全対策を講じている。	33	32	4	2	71	1	46%	45%	6%	3%
5	学力向上のための、積極的な取り組みをおこなっている。	21	38	12	1	72	0	29%	53%	17%	1%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っている。	17	31	18	5	71	1	24%	44%	25%	7%
7	学習施設・設備には、満足している。	6	13	32	21	72	0	8%	18%	44%	29%
8	学力不足生徒へのフォローのために補習授業や個人指導をおこなっている。	26	37	9	0	72	0	36%	51%	13%	0%
9	学習状況の説明や家庭学習の把握のため、保護者との懇談や連絡を緊密におこなっている。	33	32	6	1	72	0	46%	44%	8%	1%
10	生徒に学校や社会のルールを遵守させ、マナーやモラルを向上させる取り組みをおこなっている。	37	31	4	0	72	0	51%	43%	6%	0%
11	いじめの実態把握に努め、生徒が発する危険信号等を見逃さないようにして早期発見に努める体制が整い、学校組織として共有できている。	36	27	8	1	72	0	50%	38%	11%	1%
12	生徒の人權に配慮した指導をおこなっている。	32	35	4	1	72	0	44%	49%	6%	1%
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をおこなっている。	40	28	4	0	72	0	56%	39%	6%	0%
14	本校の部活動は充実している。	43	23	4	2	72	0	60%	32%	6%	3%
15	[中]体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動している。 [高]関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は積極的に活動している。	52	14	5	1	72	0	72%	19%	7%	1%
16	本校の宿泊行事は充実している。	40	25	4	3	72	0	56%	35%	6%	4%
17	本校の古典芸能・芸術・美術鑑賞は、充実している。	39	27	3	3	72	0	54%	38%	4%	4%
18	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、生徒の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っている。	30	25	10	5	70	2	43%	36%	14%	7%
19	高大あるいは中大、中高の学校同士の教育連携が積極的におこなわれている。	19	30	17	6	72	0	26%	42%	24%	8%
20	進路に関する情報は、生徒に提供されている。	34	25	12	1	72	0	47%	35%	17%	1%
21	生徒・保護者の悩みに対して、教員による相談体制やカウンセリング体制が学校全体として整っている。	30	31	10	1	72	0	42%	43%	14%	1%
22	生徒からの質問や相談を受ける体制を整えている。	30	34	7	1	72	0	42%	47%	10%	1%
23	本校は、教員の資質向上、生徒の知的好奇心を喚起する授業構成のための校内外の研修体制が充実している。	15	29	20	5	69	3	22%	42%	29%	7%

設問への回答 ( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

(資料1)

2014年度 学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校)

回答者数 1012

(資料2)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	616	328	66	1	1011	0	61%	32%	7%	0%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	602	333	66	9	1010	1	60%	33%	7%	1%
3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	364	552	83	10	1009	2	36%	55%	8%	1%
4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	298	572	122	15	1007	4	30%	57%	12%	1%
5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われませんか。	257	458	231	65	1011	0	25%	45%	23%	6%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われませんか。	351	459	174	26	1010	1	35%	45%	17%	3%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思われませんか。	480	410	104	17	1011	0	47%	41%	10%	2%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思われませんか。	444	344	154	67	1009	2	44%	34%	15%	7%
9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われませんか。	212	438	253	108	1011	0	21%	43%	25%	11%
10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われませんか。	265	486	213	46	1010	1	26%	48%	21%	5%
11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われませんか。	440	469	92	9	1010	1	44%	46%	9%	1%
12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	380	517	99	13	1009	2	38%	51%	10%	1%
13	教員の指導方法は、人権に配慮したものとなっていると思われませんか。	342	528	94	41	1005	6	34%	53%	9%	4%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われませんか。	415	507	77	9	1008	3	41%	50%	8%	1%
15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われませんか。	493	317	107	87	1004	7	49%	32%	11%	9%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われませんか。	612	345	40	10	1007	4	61%	34%	4%	1%
17	宿泊行事は、充実していると思われませんか。	520	415	62	13	1010	1	51%	41%	6%	1%
18	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	336	443	197	33	1009	2	33%	44%	20%	3%
19	高次の教育連携が積極的ににおこなわれていると思われませんか。	433	449	112	16	1010	1	43%	44%	11%	2%
20	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	341	479	164	27	1011	0	34%	47%	16%	3%
21	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われませんか。	302	527	149	31	1009	2	30%	52%	15%	3%
22	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われませんか。	256	510	180	59	1005	6	25%	51%	18%	6%
23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	256	510	180	59	1005	6	25%	51%	18%	6%
24	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	324	42	10	605	981	30	33%	4%	1%	62%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ) 25のみ( A:あてはまる D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校3年)

回答者数 290

(資料2)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	193	84	13	0	290	0	67%	29%	4%	0%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったですか。	186	86	15	3	290	0	64%	30%	5%	1%
3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	117	146	23	3	289	1	40%	51%	8%	1%
4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	94	164	28	4	290	0	32%	57%	10%	1%
5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われませんか。	108	125	42	15	290	0	37%	43%	14%	5%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われませんか。	123	123	37	7	290	0	42%	42%	13%	2%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思われませんか。	148	109	27	6	290	0	51%	38%	9%	2%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思われませんか。	134	97	38	20	289	1	46%	34%	13%	7%
9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われませんか。	80	130	58	22	290	0	28%	45%	20%	8%
10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われませんか。	103	131	43	13	290	0	36%	45%	15%	4%
11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われませんか。	142	121	24	3	290	0	49%	42%	8%	1%
12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	120	146	20	4	290	0	41%	50%	7%	1%
13	教員の指導方法は、人権に配慮したものとなっていると思われませんか。	112	144	22	11	289	1	39%	50%	8%	4%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われませんか。	140	130	17	3	290	0	48%	45%	6%	1%
15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われませんか。	155	81	29	23	288	2	54%	28%	10%	8%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われませんか。	195	83	6	5	289	1	67%	29%	2%	2%
17	宿泊行事は、充実していると思われませんか。	170	105	12	3	290	0	59%	36%	4%	1%
18	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	94	138	44	13	289	1	33%	48%	15%	4%
19	高次の教育連携が積極的ににおこなわれていると思われませんか。	133	128	26	3	290	0	46%	44%	9%	1%
20	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	128	119	33	10	290	0	44%	41%	11%	3%
21	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われませんか。	106	147	30	6	289	1	37%	51%	10%	2%
22	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われませんか。	116	118	44	12	290	0	40%	41%	15%	4%
23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	105	142	32	11	290	0	36%	49%	11%	4%
24	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	120	13	1	152	286	4	42%	5%	0%	53%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ) 25のみ( A:あてはまる D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校2年)

回答者数 361

(資料2)

No	設問文	回答者数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	223	117	21	0	361	0	62%	32%	6%	0%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	223	123	14	1	361	0	62%	34%	4%	0%
3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	125	206	26	4	361	0	35%	57%	7%	1%
4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	110	195	47	7	359	2	31%	54%	13%	2%
5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われませんか。	75	178	89	19	361	0	21%	49%	25%	5%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われませんか。	116	165	73	7	361	0	32%	46%	20%	2%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思われませんか。	162	153	42	4	361	0	45%	42%	12%	1%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思われませんか。	171	117	50	22	360	1	48%	33%	14%	6%
9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われませんか。	79	162	90	30	361	0	22%	45%	25%	8%
10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われませんか。	85	169	96	10	360	1	24%	47%	27%	3%
11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われませんか。	148	171	39	2	360	1	41%	48%	11%	1%
12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	149	175	33	3	360	1	41%	49%	9%	1%
13	教員の指導方法は、人権に配慮したものとなっていると思われませんか。	129	188	33	9	359	2	36%	52%	9%	3%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われませんか。	144	187	26	2	359	2	40%	52%	7%	1%
15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われませんか。	188	106	42	22	358	3	53%	30%	12%	6%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われませんか。	222	118	15	4	359	2	62%	33%	4%	1%
17	宿泊行事は、充実していると思われませんか。	177	151	26	6	360	1	49%	42%	7%	2%
18	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	121	148	84	8	361	0	34%	41%	23%	2%
19	高次の教育連携が積極的におこなわれていると思われませんか。	157	158	41	5	361	0	43%	44%	11%	1%
20	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	117	180	56	8	361	0	32%	50%	16%	2%
21	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われませんか。	108	186	61	6	361	0	30%	52%	17%	2%
22	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われませんか。	88	174	85	12	359	2	25%	48%	24%	3%
23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	90	177	72	17	356	5	25%	50%	20%	5%
24	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	114	16	3	218	351	10	32%	5%	1%	62%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ) 25のみ( A:あてはまる D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校1年)

回答者数 361

(資料2)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	200	127	32	1	360	0	56%	35%	9%	0%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったですか。	193	124	37	5	359	1	54%	35%	10%	1%
3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	122	200	34	3	359	1	34%	56%	9%	1%
4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	94	213	47	4	358	2	26%	59%	13%	1%
5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われませんか。	74	155	100	31	360	0	21%	43%	28%	9%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われませんか。	112	171	64	12	359	1	31%	48%	18%	3%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思われませんか。	170	148	35	7	360	0	47%	41%	10%	2%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思われませんか。	139	130	66	25	360	0	39%	36%	18%	7%
9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われませんか。	53	146	105	56	360	0	15%	41%	29%	16%
10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われませんか。	77	186	74	23	360	0	21%	52%	21%	6%
11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われませんか。	150	177	29	4	360	0	42%	49%	8%	1%
12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	111	196	46	6	359	1	31%	55%	13%	2%
13	教員の指導方法は、人権に配慮したものとなっていると思われませんか。	101	196	39	21	357	3	28%	55%	11%	6%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われませんか。	131	190	34	4	359	1	36%	53%	9%	1%
15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われませんか。	150	130	36	42	358	2	42%	36%	10%	12%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われませんか。	195	144	19	1	359	1	54%	40%	5%	0%
17	宿泊行事は、充実していると思われませんか。	173	159	24	4	360	0	48%	44%	7%	1%
18	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	121	157	69	12	359	1	34%	44%	19%	3%
19	高次の教育連携が積極的におこなわれていると思われませんか。	143	163	45	8	359	1	40%	45%	13%	2%
20	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	96	180	75	9	360	0	27%	50%	21%	3%
21	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われませんか。	88	194	58	19	359	1	25%	54%	16%	5%
22	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を作っていると思われませんか。	79	160	94	27	360	0	22%	44%	26%	8%
23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	61	191	76	31	359	1	17%	53%	21%	9%
24	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	90	13	6	235	344	16	26%	4%	2%	68%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ) 25のみ( A:あてはまる D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学)

回答者数 647

(資料3)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われれますか。	413	196	30	7	646	1	64%	30%	5%	1%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったですか。	396	200	44	6	646	1	61%	31%	7%	1%
3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	268	336	41	2	647	0	41%	52%	6%	0%
4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われれますか。	184	344	107	9	644	3	29%	53%	17%	1%
5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われれますか。	159	299	149	39	646	1	25%	46%	23%	6%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われれますか。	295	280	59	11	645	2	46%	43%	9%	2%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思われれますか。	303	251	73	17	644	3	47%	39%	11%	3%
8	中・中3での英語の少人数教育は、効果を上げていると思われれますか。	61	180	137	45	423	3	14%	43%	32%	11%
9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われれますか。	119	275	181	66	641	6	19%	43%	28%	10%
10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われれますか。	180	283	140	42	645	2	28%	44%	22%	7%
11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われれますか。	289	276	71	9	645	2	45%	43%	11%	1%
12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われれますか。	244	304	80	16	644	3	38%	47%	12%	2%
13	教員の指導方法は、人権に配慮したものとなっていると思われれますか。	227	303	89	23	642	5	35%	47%	14%	4%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われれますか。	301	300	39	4	644	3	47%	47%	6%	1%
15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われれますか。	304	207	83	50	644	3	47%	32%	13%	8%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われれますか。	402	208	28	2	640	7	63%	33%	4%	0%
17	宿泊行事は、充実していると思われれますか。	412	214	21	0	647	0	64%	33%	3%	0%
18	芸術・美術鑑賞会は、ご子女の情操教育に役立っていると思われれますか。	343	257	41	5	646	1	53%	40%	6%	1%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われれますか。	280	244	76	20	620	27	45%	39%	12%	3%
20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的ににおこなわれていると思われれますか。	148	313	151	31	643	4	23%	49%	23%	5%
21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われれますか。	97	315	185	42	639	8	15%	49%	29%	7%
22	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われれますか。	193	319	106	25	643	4	30%	50%	16%	4%
23	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を築いていると思われれますか。	156	282	161	44	643	4	24%	44%	25%	7%
24	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われれますか。	168	317	126	29	640	7	26%	50%	20%	5%
25	ご子女を塾に通わせていますか。	197	13	3	429	642	5	31%	2%	0%	67%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ) 25のみ( A:あてはまる D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学3年)

回答者数 203

(資料3)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われれますか。	126	65	10	1	202	1	62%	32%	5%	0%
2	保護者として、この学校に入學させてよかったですか。	117	68	17	0	202	1	58%	34%	8%	0%
3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	76	110	17	0	203	0	37%	54%	8%	0%
4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われれますか。	57	109	31	4	201	2	28%	54%	15%	2%
5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われれますか。	38	90	59	15	202	1	19%	45%	29%	7%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われれますか。	86	91	21	4	202	1	43%	45%	10%	2%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思われれますか。	92	85	20	5	202	1	46%	42%	10%	2%
8	中2・中3での英語の少人数教育は、効果を上げていると思われれますか。	22	73	78	29	202	1	11%	36%	39%	14%
9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われれますか。	28	82	63	28	201	2	14%	41%	31%	14%
10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われれますか。	48	98	37	18	201	2	24%	49%	18%	9%
11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われれますか。	80	93	26	3	202	1	40%	46%	13%	1%
12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われれますか。	65	97	33	6	201	2	32%	48%	16%	3%
13	教員の指導方法は、人権に配慮したものとなっていると思われれますか。	56	102	34	8	200	3	28%	51%	17%	4%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われれますか。	82	104	16	0	202	1	41%	51%	8%	0%
15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われれますか。	85	70	27	20	202	1	42%	35%	13%	10%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われれますか。	124	67	9	0	200	3	62%	34%	5%	0%
17	宿泊行事は、充実していると思われれますか。	132	65	6	0	203	0	65%	32%	3%	0%
18	芸術・美術鑑賞会は、ご子女の情操教育に役立っていると思われれますか。	105	82	13	2	202	1	52%	41%	6%	1%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われれますか。	92	75	32	2	201	2	46%	37%	16%	1%
20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的ににおこなわれていると思われれますか。	53	93	45	10	201	2	26%	46%	22%	5%
21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われれますか。	37	108	43	11	199	4	19%	54%	22%	6%
22	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われれますか。	49	105	37	8	199	4	25%	53%	19%	4%
23	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を築いていると思われれますか。	40	97	48	14	199	4	20%	49%	24%	7%
24	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われれますか。	38	99	49	15	201	2	19%	49%	24%	7%
25	ご子女を塾に通わせていますか。	77	4	1	121	203	0	38%	2%	0%	60%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ) 25のみ( A:あてはまる D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学2年)

回答者数 223

(資料3)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	140	69	8	6	223	0	63%	31%	4%	3%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったですか。	136	67	14	6	223	0	61%	30%	6%	3%
3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	94	115	12	2	223	0	42%	52%	5%	1%
4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	69	123	28	3	223	0	31%	55%	13%	1%
5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われませんか。	62	105	41	15	223	0	28%	47%	18%	7%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われませんか。	100	97	21	5	223	0	45%	43%	9%	2%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思われませんか。	92	93	33	5	223	0	41%	42%	15%	2%
8	中2・中3での英語の少人数教育は、効果を上げていると思われませんか。	39	107	59	16	221	2	18%	48%	27%	7%
9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われませんか。	41	101	62	18	222	1	18%	45%	28%	8%
10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われませんか。	70	94	48	11	223	0	31%	42%	22%	5%
11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われませんか。	104	94	21	3	222	1	47%	42%	9%	1%
12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	106	94	18	5	223	0	48%	42%	8%	2%
13	教員の指導方法は、人権に配慮したものとなっていると思われませんか。	88	100	27	8	223	0	39%	45%	12%	4%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われませんか。	103	105	11	3	222	1	46%	47%	5%	1%
15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われませんか。	102	68	33	18	221	2	46%	31%	15%	8%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われませんか。	140	68	12	2	222	1	63%	31%	5%	1%
17	宿泊行事は、充実していると思われませんか。	154	61	8	0	223	0	69%	27%	4%	0%
18	芸術・美術鑑賞会は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	122	83	15	3	223	0	55%	37%	7%	1%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	115	80	24	4	223	0	52%	36%	11%	2%
20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的ににおこなわれていると思われませんか。	44	101	65	13	223	0	20%	45%	29%	6%
21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	24	106	76	17	223	0	11%	48%	34%	8%
22	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われませんか。	73	111	31	8	223	0	33%	50%	14%	4%
23	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を築いていると思われませんか。	63	95	57	8	223	0	28%	43%	26%	4%
24	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	67	106	39	9	221	2	30%	48%	18%	4%
25	ご子女を塾に通わせていますか。	67	6	2	143	218	5	31%	3%	1%	66%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ) 25のみ( A:あてはまる D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学1年)

回答者数 221

(資料3)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	147	62	12	0	221	0	67%	28%	5%	0%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったですと思われませんか。	143	65	13	0	221	0	65%	29%	6%	0%
3	教育方針・教育目標を理解されていますか。	98	111	12	0	221	0	44%	50%	5%	0%
4	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	58	112	48	2	220	1	26%	51%	22%	1%
5	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われませんか。	59	104	49	9	221	0	27%	47%	22%	4%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われませんか。	109	92	17	2	220	1	50%	42%	8%	1%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思われませんか。	119	73	20	7	219	2	54%	33%	9%	3%
8	中・中3での英語の少人数教育は、効果を上げていると思われませんか。	41	93	17	21	172	49	24%	54%	10%	12%
9	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われませんか。	50	92	56	20	218	3	23%	42%	26%	9%
10	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われませんか。	62	91	55	13	221	0	28%	41%	25%	6%
11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みがおこなわれていると思われませんか。	105	89	24	3	221	0	48%	40%	11%	1%
12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	73	113	29	5	220	1	33%	51%	13%	2%
13	教員の指導方法は、人権に配慮したものとなっていると思われませんか。	83	101	28	7	219	2	38%	46%	13%	3%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導がおこなわれていると思われませんか。	116	91	12	1	220	1	53%	41%	5%	0%
15	ご子女の部活動は充実した活動をしていると思われませんか。	117	69	23	12	221	0	53%	31%	10%	5%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動していたと思われませんか。	138	73	7	0	218	3	63%	33%	3%	0%
17	宿泊行事は、充実していると思われませんか。	126	88	7	0	221	0	57%	40%	3%	0%
18	芸術・美術鑑賞会は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	116	92	13	0	221	0	52%	42%	6%	0%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	73	89	20	14	196	25	37%	45%	10%	7%
20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的ににおこなわれていると思われませんか。	51	119	41	8	219	2	23%	54%	19%	4%
21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	36	101	66	14	217	4	17%	47%	30%	6%
22	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いませんか。	71	103	38	9	221	0	32%	47%	17%	4%
23	ご子女は、学校生活全般について、教員に質問や相談ができる関係を築いていると思われませんか。	53	90	56	22	221	0	24%	41%	25%	10%
24	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	63	112	38	5	218	3	29%	51%	17%	2%
25	ご子女を塾に通わせていますか。	53	3	0	165	221	0	24%	1%	0%	75%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ) 25のみ( A:あてはまる D:あてはまらない )

学校評価(高校生徒) 集計結果表

2014年度

集計対象 高校生

回答者数 1211

(資料4)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	717	395	74	22	1208	3	59%	33%	6%	2%
2	この学校に入学してよかったですか。	557	486	128	40	1211	0	46%	40%	11%	3%
3	本校の教育方針を理解していますか。	242	608	271	88	1209	2	20%	50%	22%	7%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	390	584	196	41	1211	0	32%	48%	16%	3%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	233	598	292	88	1211	0	19%	49%	24%	7%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思いますか。	314	564	279	54	1211	0	26%	47%	23%	4%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	482	520	166	42	1210	1	40%	43%	14%	3%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いますか。	413	398	238	162	1211	0	34%	33%	20%	13%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらええる仕組みがあると感じていますか。	329	546	259	76	1210	1	27%	45%	21%	6%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	462	508	199	42	1211	0	38%	42%	16%	3%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	266	590	279	76	1211	0	22%	49%	23%	6%
12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	335	544	262	68	1209	2	28%	45%	22%	6%
13	先生の指導方法は、人権に配慮したものになっていますか。	326	647	181	56	1210	1	27%	53%	15%	5%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	413	603	170	25	1211	0	34%	50%	14%	2%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	635	404	126	46	1211	0	52%	33%	10%	4%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	778	343	62	28	1211	0	64%	28%	5%	2%
17	宿泊行事は、充実していると思いますか。	567	471	131	40	1209	2	47%	39%	11%	3%
18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	434	507	167	100	1208	3	36%	42%	14%	8%
19	高大の教育連携があると思いますか。	516	532	124	37	1209	2	43%	44%	10%	3%
20	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	550	518	116	26	1210	1	45%	43%	10%	2%
21	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	278	552	301	79	1210	1	23%	46%	25%	7%
22	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	320	563	238	83	1204	7	27%	47%	20%	7%
23	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	231	510	339	111	1191	20	19%	43%	28%	9%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(高校生徒) 集計結果表

集計対象 高校3年生

回答者数 397

(資料4)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	273	104	12	6	395	2	69%	26%	3%	2%
2	この学校に入学してよかったですか。	215	137	29	16	397	0	54%	35%	7%	4%
3	本校の教育方針を理解していますか。	91	184	88	34	397	0	23%	46%	22%	9%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	141	177	70	9	397	0	36%	45%	18%	2%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	96	198	77	26	397	0	24%	50%	19%	7%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思いますか。	134	170	72	21	397	0	34%	43%	18%	5%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	155	170	55	17	397	0	39%	43%	14%	4%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いますか。	108	141	74	74	397	0	27%	36%	19%	19%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらええる仕組みがあると感じていますか。	104	179	87	27	397	0	26%	45%	22%	7%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	140	162	76	19	397	0	35%	41%	19%	5%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	83	197	92	25	397	0	21%	50%	23%	6%
12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	111	165	87	34	397	0	28%	42%	22%	9%
13	先生の指導方法は、人権に配慮したものになっていますか。	107	204	61	25	397	0	27%	51%	15%	6%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	127	179	76	15	397	0	32%	45%	19%	4%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	202	146	35	14	397	0	51%	37%	9%	4%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	252	113	20	12	397	0	63%	28%	5%	3%
17	宿泊行事は、充実していると思いますか。	182	165	37	12	396	1	46%	42%	9%	3%
18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	136	169	52	40	397	0	34%	43%	13%	10%
19	高大の教育連携があると思いますか。	178	161	43	14	396	1	45%	41%	11%	4%
20	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	185	167	31	14	397	0	47%	42%	8%	4%
21	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	98	183	75	41	397	0	25%	46%	19%	10%
22	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	129	183	54	30	396	1	33%	46%	14%	8%
23	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	110	186	71	27	394	3	28%	47%	18%	7%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(高校生徒) 集計結果表

集計対象 高校2年生

回答者数 415

(資料4)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	259	134	17	5	415	0	62%	32%	4%	1%
2	この学校に入学してよかったですか。	204	169	34	8	415	0	49%	41%	8%	2%
3	本校の教育方針を理解していますか。	82	223	86	23	414	1	20%	54%	21%	6%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	145	210	47	13	415	0	35%	51%	11%	3%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	76	204	105	30	415	0	18%	49%	25%	7%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思いますか。	109	200	99	7	415	0	26%	48%	24%	2%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	171	187	45	12	415	0	41%	45%	11%	3%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いますか。	170	129	75	41	415	0	41%	31%	18%	10%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらええる仕組みがあると感じていますか。	130	188	78	19	415	0	31%	45%	19%	5%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	158	178	68	11	415	0	38%	43%	16%	3%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	104	203	85	23	415	0	25%	49%	20%	6%
12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	129	175	101	10	415	0	31%	42%	24%	2%
13	先生の指導方法は、人権に配慮したものになっていますか。	138	223	46	8	415	0	33%	54%	11%	2%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	161	203	47	4	415	0	39%	49%	11%	1%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	248	123	35	9	415	0	60%	30%	8%	2%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	268	120	22	5	415	0	65%	29%	5%	1%
17	宿泊行事は、充実していると思いますか。	201	160	47	7	415	0	48%	39%	11%	2%
18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	153	170	60	29	412	3	37%	41%	15%	7%
19	高大の教育連携があると思いますか。	180	190	35	9	414	1	43%	46%	8%	2%
20	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	181	185	43	5	414	1	44%	45%	10%	1%
21	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	108	186	105	15	414	1	26%	45%	25%	4%
22	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	119	209	70	11	409	6	29%	51%	17%	3%
23	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	75	172	128	32	407	8	18%	42%	31%	8%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

学校評価(高校生徒) 集計結果表

2014年度

集計対象 高校1年生

回答者数 399

(資料4)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	185	157	45	11	398	1	46%	39%	11%	3%
2	この学校に入学してよかったですか。	138	180	65	16	399	0	35%	45%	16%	4%
3	本校の教育方針を理解していますか。	69	201	97	31	398	1	17%	51%	24%	8%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	104	197	79	19	399	0	26%	49%	20%	5%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	61	196	110	32	399	0	15%	49%	28%	8%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思いますか。	71	194	108	26	399	0	18%	49%	27%	7%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	156	163	66	13	398	1	39%	41%	17%	3%
8	高1で他中学と一中で別クラスの編成になったことは良かったと思いますか。	135	128	89	47	399	0	34%	32%	22%	12%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらええる仕組みがあると感じていますか。	95	179	94	30	398	1	24%	45%	24%	8%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	164	168	55	12	399	0	41%	42%	14%	3%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	79	190	102	28	399	0	20%	48%	26%	7%
12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	95	204	74	24	397	2	24%	51%	19%	6%
13	先生の指導方法は、人権に配慮したものになっていますか。	81	220	74	23	398	1	20%	55%	19%	6%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をうけていますか。	125	221	47	6	399	0	31%	55%	12%	2%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	185	135	56	23	399	0	46%	34%	14%	6%
16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	258	110	20	11	399	0	65%	28%	5%	3%
17	宿泊行事は、充実していると思いますか。	184	146	47	21	398	1	46%	37%	12%	5%
18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	145	168	55	31	399	0	36%	42%	14%	8%
19	高大の教育連携があると思いますか。	158	181	46	14	399	0	40%	45%	12%	4%
20	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	184	166	42	7	399	0	46%	42%	11%	2%
21	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	72	183	121	23	399	0	18%	46%	30%	6%
22	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	72	171	114	42	399	0	18%	43%	29%	11%
23	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	46	152	140	52	390	9	12%	39%	36%	13%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 中学生

回答者数 718

(資料5)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	502	170	33	13	718	0	70%	24%	5%	2%
2	この学校に入学してよかったですか。	470	208	34	6	718	0	65%	29%	5%	1%
3	本校の教育方針を理解していますか。	197	383	110	21	711	7	28%	54%	15%	3%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	336	304	60	15	715	3	47%	43%	8%	2%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	199	364	129	24	716	2	28%	51%	18%	3%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思いますか。	292	300	100	23	715	3	41%	42%	14%	3%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	406	253	39	17	715	3	57%	35%	5%	2%
8	英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。	79	163	147	96	485	2	16%	34%	30%	20%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてももらえる仕組みがあると感じていますか。	259	299	117	40	715	3	36%	42%	16%	6%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	383	236	73	24	716	2	53%	33%	10%	3%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	242	313	108	42	705	13	34%	44%	15%	6%
12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	346	258	96	18	718	0	48%	36%	13%	3%
13	先生の指導方法は、人権に配慮したものになっていますか。	279	311	88	36	714	4	39%	44%	12%	5%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	385	290	28	13	716	2	54%	41%	4%	2%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	423	211	48	33	715	3	59%	30%	7%	5%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	462	203	32	16	713	5	65%	28%	4%	2%
17	宿泊行事は、充実していると思いますか。	506	170	26	13	715	3	71%	24%	4%	2%
18	芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	319	296	75	24	714	4	45%	41%	11%	3%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。	245	175	49	17	486	1	50%	36%	10%	3%
20	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	192	309	158	58	717	1	27%	43%	22%	8%
21	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	173	294	181	67	715	3	24%	41%	25%	9%
22	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	194	299	160	59	712	6	27%	42%	22%	8%
23	学校生活全般について、先生に質問や相談などが取り入れられていると思いますか。	188	320	145	61	714	4	26%	45%	20%	9%
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	247	308	104	49	708	10	35%	44%	15%	7%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 中学3年生

回答者数 243

(資料5)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	167	59	14	3	243	0	69%	24%	6%	1%
2	この学校に入学してよかったですか。	140	83	16	4	243	0	58%	34%	7%	2%
3	本校の教育方針を理解していますか。	48	130	50	12	240	3	20%	54%	21%	5%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	118	100	19	5	242	1	49%	41%	8%	2%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	44	136	53	9	242	1	18%	56%	22%	4%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思いますか。	93	107	35	6	241	2	39%	44%	15%	2%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	118	102	16	6	242	1	49%	42%	7%	2%
8	英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。	30	80	68	63	241	2	12%	33%	28%	26%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもえらえる仕組みがあると感じていますか。	62	101	62	17	242	1	26%	42%	26%	7%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	120	85	29	8	242	1	50%	35%	12%	3%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	53	121	57	9	240	3	22%	50%	24%	4%
12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	94	101	43	5	243	0	39%	42%	18%	2%
13	先生の指導方法は、人権に配慮したものになっていますか。	70	112	45	15	242	1	29%	46%	19%	6%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	115	110	14	3	242	1	48%	45%	6%	1%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	135	78	19	11	243	0	56%	32%	8%	5%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	157	68	9	6	240	3	65%	28%	4%	3%
17	宿泊行事は、充実していると思いますか。	177	56	7	2	242	1	73%	23%	3%	1%
18	芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	93	105	32	12	242	1	38%	43%	13%	5%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。	115	95	25	8	243	0	47%	39%	10%	3%
20	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	48	116	64	15	243	0	20%	48%	26%	6%
21	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	69	114	51	9	243	0	28%	47%	21%	4%
22	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	49	98	70	26	243	0	20%	40%	29%	11%
23	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	56	106	60	21	243	0	23%	44%	25%	9%
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	39	114	53	32	238	5	16%	48%	22%	13%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 中学2年生

回答者数 244

(資料5)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	160	64	13	7	244	0	66%	26%	5%	3%
2	この学校に入学してよかったですか。	156	74	12	2	244	0	64%	30%	5%	1%
3	本校の教育方針を理解していますか。	61	140	33	7	241	3	25%	58%	14%	3%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	105	113	21	4	243	1	43%	47%	9%	2%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	80	108	46	10	244	0	33%	44%	19%	4%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思いますか。	88	99	45	12	244	0	36%	41%	18%	5%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	135	86	13	10	244	0	55%	35%	5%	4%
8	英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。	49	83	79	33	244	0	20%	34%	32%	14%
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもえらえる仕組みがあると感じていますか。	90	111	31	12	244	0	37%	45%	13%	5%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	132	75	27	9	243	1	54%	31%	11%	4%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	86	113	34	11	244	0	35%	46%	14%	5%
12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	131	81	25	7	244	0	54%	33%	10%	3%
13	先生の指導方法は、人権に配慮したものになっていますか。	89	108	29	17	243	1	37%	44%	12%	7%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	124	101	8	10	243	1	51%	42%	3%	4%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	142	67	16	17	242	2	59%	28%	7%	7%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	156	68	14	6	244	0	64%	28%	6%	2%
17	宿泊行事は、充実していると思いますか。	164	66	7	7	244	0	67%	27%	3%	3%
18	芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	106	100	26	11	243	1	44%	41%	11%	5%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。	130	80	24	9	243	1	53%	33%	10%	4%
20	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	63	94	54	33	244	0	26%	39%	22%	14%
21	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	36	91	86	31	244	0	15%	37%	35%	13%
22	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	57	110	53	23	243	1	23%	45%	22%	9%
23	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	64	107	45	26	242	2	26%	44%	19%	11%
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	89	108	31	11	239	5	37%	45%	13%	5%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

2014年度 学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

(資料5)

回答者数 231

集計対象 中学1年生

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	175	47	6	3	231	0	76%	20%	3%	1%
2	この学校に入学してよかったですか。	174	51	6	0	231	0	75%	22%	3%	0%
3	本校の教育方針を理解していますか。	88	113	27	2	230	1	38%	49%	12%	1%
4	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	113	91	20	6	230	1	49%	40%	9%	3%
5	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	75	120	30	5	230	1	33%	52%	13%	2%
6	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思いますか。	111	94	20	5	230	1	48%	41%	9%	2%
7	本校の学習施設・設備は充実していると思いますか。	153	65	10	1	229	2	67%	28%	4%	0%
8	英語でのクラスを2分割した授業は、効果を上げていると思いますか。										
9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	107	87	24	11	229	2	47%	38%	10%	5%
10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	131	76	17	7	231	0	57%	33%	7%	3%
11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	103	79	17	22	221	10	47%	36%	8%	10%
12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	121	76	28	6	231	0	52%	33%	12%	3%
13	先生の指導方法は、人権に配慮したものになっていますか。	120	91	14	4	229	2	52%	40%	6%	2%
14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	146	79	6	0	231	0	63%	34%	3%	0%
15	部活動などの課外活動は充実していたと思いますか。	146	66	13	5	230	1	63%	29%	6%	2%
16	体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	149	67	9	4	229	2	65%	29%	4%	2%
17	宿泊行事は、充実していると思いますか。	165	48	12	4	229	2	72%	21%	5%	2%
18	芸術鑑賞会・美術館見学は、芸術に触れるいい機会だったと思いますか。	120	91	17	1	229	2	52%	40%	7%	0%
19	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験にやりがいを感じましたか。										
20	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	81	99	40	10	230	1	35%	43%	17%	4%
21	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	68	89	44	27	228	3	30%	39%	19%	12%
22	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	88	91	37	10	226	5	39%	40%	16%	4%
23	学校生活全般について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	68	107	40	14	229	2	30%	47%	17%	6%
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	119	86	20	6	231	0	52%	37%	9%	3%

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

2014年度 関西大学第一高等学校・第一中学校 実施対象者別アンケート

(資料6)

設問への回答( A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない )

分類	評価項目 大項目	小項目	共通	設問(教員)	設問(保護者_高校)	設問(保護者_中学)	設問(高3生徒)	設問(中3生徒)	教員回答率(%)				保護者(高)回答率(%)				保護者(中)回答率(%)				高校生徒回答率(%)				中学生回答率(%)			
									A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
学校運営	私学独自の性	危機管理	●	本校の生徒は充実した学校生活を楽しんでいる。	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われま	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われま	学校生活は楽しいと感じていますか。	学校生活は楽しいと感じていますか。	74%	25%	1%	0%	61%	32%	7%	0%	64%	30%	5%	1%	59%	33%	6%	2%	70%	24%	5%	2%
				本校に入学した生徒・保護者の満足度は高い。	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われま	この学校に入学してよかったと思われま	この学校に入学してよかったと思われま	42%	53%	6%	0%	60%	33%	7%	1%	61%	31%	7%	1%	46%	40%	11%	3%	65%	29%	5%	1%	
学校運営	独自の性	危機管理	●	建学の精神に基づく教育方針・教育目標は、教職員・保護者などの関係者によく浸透している。	教育方針・教育目標を理解されていますか。	教育方針・教育目標を理解されていますか。	本校の教育方針を理解していますか。	本校の教育方針を理解していますか。	21%	56%	21%	3%	36%	55%	8%	1%	41%	52%	6%	0%	20%	50%	22%	7%	28%	54%	15%	3%
				警察や消防署と連携し、避難訓練や安全講習会を聞くなどの安全対策を講じている。	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われま	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われま	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すればよいのか、指示を受けていますか。	46%	45%	6%	3%	30%	57%	12%	1%	29%	53%	17%	1%	32%	48%	16%	3%	47%	43%	8%	2%	
教育内容・生徒支援	学習環境の整備	スローラーナーへの対応	●	学力向上のための、積極的な取り組みをおこなっている。	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われま	本校は、学力向上のために積極的な取り組みをおこなっていると思われま	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	29%	53%	17%	1%	25%	45%	23%	6%	25%	46%	23%	6%	19%	49%	24%	7%	28%	51%	18%	3%
				各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われま	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われま	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われま	各種検定は、学力分析やその後の活動に役立っていると思われま	24%	44%	25%	7%	35%	45%	17%	3%	46%	43%	9%	2%	26%	47%	23%	4%	41%	42%	14%	3%	
教育内容・生徒支援	保護者と連携	社会規範の理解とモラルの醸成	●	学習施設・設備に、満足している。	本校の学習施設・設備は充実していると思われま	本校の学習施設・設備は充実していると思われま	本校の学習施設・設備は充実していると思われま	本校の学習施設・設備は充実していると思われま	8%	18%	44%	29%	47%	41%	10%	2%	47%	39%	11%	3%	40%	43%	14%	3%	57%	35%	5%	2%
				学力不足生徒へのフォローや個人指導をおこなっている。	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われま	本校では、習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取り組みが十分におこなわれていると思われま	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローを一ししてもらえたりする仕組みがあると思われま	36%	51%	13%	0%	21%	43%	25%	11%	19%	43%	28%	10%	27%	45%	21%	6%	36%	42%	16%	6%	
教育内容・生徒支援	保護者と連携	社会規範の理解とモラルの醸成	●	学習状況の説明や家庭学習の把握のため、保護者との懇談や連絡を緊密におこなっている。	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われま	学校からの連絡や懇談は緊密におこなわれていると思われま	自分の学習状況を保護者も把握していると思われま	自分の学習状況を保護者も把握していると思われま	46%	44%	8%	1%	26%	48%	21%	5%	28%	44%	22%	7%	38%	42%	16%	3%	53%	33%	10%	3%
				生徒に学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みをおこなっている。	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みをおこなわれていると思われま	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取り組みをおこなわれていると思われま	生徒としてのマナーやモラル向上のため、規範意識が昨年より高まったと思われま	51%	43%	6%	0%	44%	46%	9%	1%	45%	43%	11%	1%	22%	49%	23%	6%	34%	44%	15%	6%	
教育内容・生徒支援	いじめへの対応	いじめへの対応	●	いじめの事態把握に努め、生徒が発する危険信号等を早期発見し、学校組織として共有している。	いじめを許さない学校・学級作り積極的に取り組んでいると思われま	いじめを許さない学校・学級作り積極的に取り組んでいると思われま	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思われま	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思われま	50%	38%	11%	1%	38%	51%	10%	1%	38%	47%	12%	2%	28%	45%	22%	6%	48%	36%	13%	3%
				生徒の権利に配慮した指導をおこなっている。	教員の指導方法は、人権に配慮したものであると思われま	教員の指導方法は、人権に配慮したものであると思われま	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると思われま	44%	49%	6%	1%	34%	53%	9%	4%	35%	47%	14%	4%	27%	53%	15%	5%	39%	44%	12%	5%	

分類	評価項目	共通	設問(教員)	設問(保護者_高校)	設問(保護者_中学)	設問(高3生徒)	設問(中3生徒)	教員回答率(%)				保護者(高)回答率(%)				保護者(中)回答率(%)				高校生回答率(%)				中学生回答率(%)					
								A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D		
体育	健康な身体づくり	●	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をおこなっている。	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をおこなわれているか。	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をおこなわれているか。	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をおこなわれているか。	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導をおこなわれているか。	56%	39%	6%	0%	41%	50%	8%	1%	47%	47%	6%	1%	34%	50%	14%	2%	54%	41%	4%	2%		
			本校の部活動は充実している。	本校の部活動は充実しているか。	本校の部活動は充実しているか。	本校の部活動は充実しているか。	本校の部活動は充実しているか。	本校の部活動は充実しているか。	60%	32%	6%	3%	49%	32%	11%	9%	47%	32%	13%	8%	52%	33%	10%	4%	59%	30%	7%	5%	
学校生活	生徒会・委員会活動の推進		体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は積極的に活動している。	体育大会や各委員会が積極的に活動しているか。	体育大会や各委員会が積極的に活動しているか。	体育大会や各委員会が積極的に活動しているか。	体育大会や各委員会が積極的に活動しているか。	72%	19%	7%	1%	61%	34%	4%	1%	63%	33%	4%	0%	64%	28%	5%	2%	65%	28%	4%	2%		
			本校の宿泊行事は充実している。	本校の宿泊行事は充実しているか。	本校の宿泊行事は充実しているか。	本校の宿泊行事は充実しているか。	本校の宿泊行事は充実しているか。	本校の宿泊行事は充実しているか。	56%	35%	6%	4%	51%	41%	6%	1%	64%	33%	3%	0%	47%	39%	11%	3%	71%	24%	4%	2%	
教育内容・生徒支援	情報教育		本校の古典芸能・芸術・美術鑑賞は、充実している。	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っているか。	芸術・美術鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っているか。	芸術・美術鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っているか。	芸術・美術鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っているか。	54%	38%	4%	4%	33%	44%	20%	3%	53%	40%	6%	1%	36%	42%	14%	8%	45%	41%	11%	3%		
			能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、生徒の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っている。	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っているか。	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っているか。	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っているか。	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っているか。	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っているか。	能勢プロジェクトでの農作業やボランティア体験は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っているか。	43%	36%	14%	7%	45%	39%	12%	3%	45%	39%	12%	3%	50%	36%	10%	3%				
学校間連携	中高大連携事業の実践	●	高大あるいは中高、中高の学校同士の教育連携が積極的におこなわれている。	高大の教育連携が積極的におこなわれているか。	高大の教育連携が積極的におこなわれているか。	高大の教育連携が積極的におこなわれているか。	高大の教育連携が積極的におこなわれているか。	26%	42%	24%	8%	43%	44%	11%	2%	23%	49%	23%	5%	43%	44%	10%	3%	27%	43%	22%	8%		
			進路に関する情報は、生徒に提供されている。	進路に関する情報は、生徒に提供されているか。	進路に関する情報は、生徒に提供されているか。	進路に関する情報は、生徒に提供されているか。	進路に関する情報は、生徒に提供されているか。	進路に関する情報は、生徒に提供されているか。	47%	35%	17%	1%	34%	47%	16%	3%	15%	49%	29%	7%	45%	43%	10%	2%	24%	41%	25%	9%	
カウンセリング	カウンセリング体制	●	生徒・保護者の悩みに対して、教員による相談体制やカウンセリング体制が学校全体として整っている。	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていますか。	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていますか。	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていますか。	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていますか。	42%	43%	14%	1%	30%	52%	15%	3%	30%	50%	16%	4%	23%	46%	25%	7%	27%	42%	22%	8%		
			生徒からの質問や相談を受ける体制を整えている。	生徒からの質問や相談については、教員が積極的に関係を作っているか。	生徒からの質問や相談については、教員が積極的に関係を作っているか。	生徒からの質問や相談については、教員が積極的に関係を作っているか。	生徒からの質問や相談については、教員が積極的に関係を作っているか。	生徒からの質問や相談については、教員が積極的に関係を作っているか。	42%	47%	10%	1%	25%	51%	18%	6%	24%	44%	25%	7%	27%	47%	20%	7%	26%	45%	20%	9%	
研修	教員の研修活動		本校は、教員の資質向上、生徒の知的好奇心を喚起する授業構成のための校内外の研修体制が充実している。	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしているか。	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしているか。	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしているか。	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしているか。	22%	42%	29%	7%	25%	51%	18%	6%	26%	50%	20%	5%	19%	43%	28%	9%	35%	44%	15%	7%		
				ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	ご子女を塾や予備校に通わせていますか。	42%	5%	0%	53%	38%	2%	0%	60%	32%	5%	1%	62%	31%	3%	1%	66%	26%	4%	2%	68%	24%

